



# ぼっぼ屋



## JTSU 輸送サービス労組 東京支部

### 2023.7.12

### 号外

# 大田運輸区湯瀬執行委員長に 対する恣憑は組織破壊攻撃！

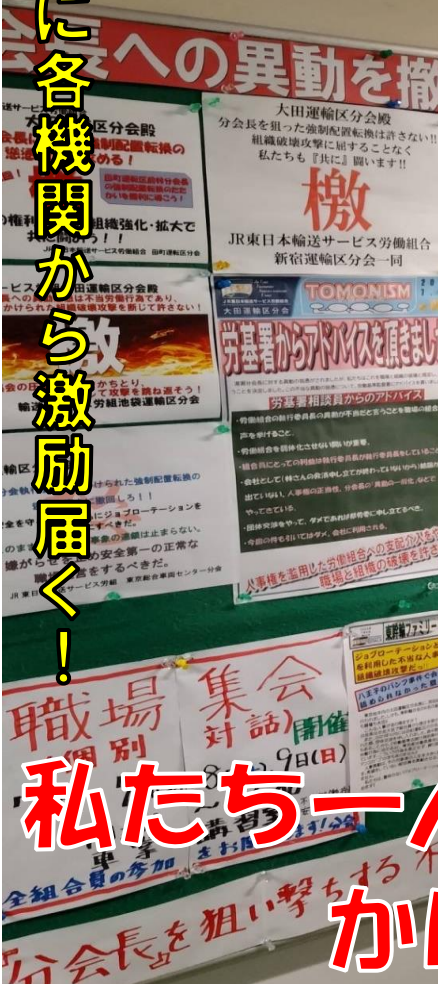


大田運輸区分会へ各機関から激励届く！

6月29日、会社から大田運輸区分会湯瀬執行委員長に「時期は8月ぐらい、転勤先、職種不明」の乱暴な転勤の恣憑がかけられた。湯瀬執行委員長は大田運輸区発足から7年間、分会組合員の信任を得て執行委員長を務め、任期途中の強制配置転換の恣憑は分会運動への破壊であり、組織弱体化を狙い撃ちした輸送サービス労組への攻撃であるのは間違いない。これは現在、東京都労働委員会に救済申し立て、審議中の田町運転区執行委員長にかけられた攻撃と同様で労働組合法第7条1項及び3項に抵触する不当労働行為である。

現在、JR東日本はコンプライアンス順守と掲げている一方、団体交渉の労使確認事項については「労使の合意事項については一字一句確認したものではない」と反故にし、八王子駅パンフ配布事件の東京都労働委員会の全部救済命令にも従わないブラック企業へと突き進んでいる。

今回、大田運輸区執行委員長にかけられた攻撃は私たち輸送サービス労組組合員全員にかけられた攻撃であると認識しなければいけない。なぜなら私たち組合員が執行委員長を信任し、その信任行為を無にする攻撃です。そして執行委員長はその組織の最高責任者であります。その最高責任者にかけられた攻撃は一人一人にかけられたと言っても過言ではありません。東京支部は、大田運輸区分会と共に連帯し、執行委員長にかけられた強制配置転換の恣憑即時撤回を求めていく。



# 私たちに かけられた攻撃である！